

平成 29 年度ぐぐ〜ん発達と療育支援講座

# ～発達の特性を理解して、 共に歩んでいくために～

発達クリニックぱすてる 院長  
発達と療育支援研究所「ぐぐ〜ん」主幹  
児童精神科 神経小児科 東條 恵 (めぐむ)



“発達の凸凹・ぱすてるゾーン・

自閉症スペクトラム症・ADHD とは？その支援は？



昨年度の“愛着障害スペクトラム”をテーマに、子どもたちの育ちをどのように守っていけるのかなど話し合いました。毎回100名を超える皆様のお申し込みをいただきました。また当日は様々な方から力を貸していただき、実りある話し合いの場を作ることができました。ご協力ありがとうございました。これからもよろしくお願い申し上げます。

さて今年度は愛着が育てにくい条件がそろっている時代という認識を大切にしながら、発達の凸凹、ぱすてるゾーン、自閉症スペクトラム、ADHDの理解をさらに深め、具体的な支援の在り方を一緒に考えていきたいと下記のように計画いたしました。講座を通して、養育者・支援者・本人が自閉症やADHDなどの理解を深め、みんながよりよく生きていけることを目指します。

子育て中の父母はもちろん、保育者・教育者・保健師等関係諸機関の方々、これから育児をされる若いご夫婦、しつけしにくさを心配されている祖父母等々、どなたでも参加出来ます。

改めましてぜひ、新しい視点や想いを共有したく、またご意見をいただきたくご案内申し上げます。

なお、座学の講座（1時間程度）と質疑、小グループのフリートーク（1時間程度）を予定しています。

裏面の予定を見ていただき、皆さまお誘いの上ご参加ください。

## 【講座予定】

No.	テーマ	日時・会場・定員	講師
第1回	幼児期での発達凸凹・自閉症・ADHD児への支援 —児童発達支援事業での実践から—	7月2日(日) 9:30~12:30 江南区福祉センター きらとびあ・多目的ホール	発達クリニックばすてる 院長 東條 恵 児童発達支援ぴかぴか 児童指導員 岡村壽乃 スタッフ一同
第2回	支援モデルの自閉症スペクトラム症の理解と支援について	8月27日(日) 9:30~12:30 江南区福祉センター きらとびあ・多目的ホール	発達クリニックばすてる 院長 東條 恵
第3回	支援モデルの ADHD 注意欠陥多動症の理解と支援	11月19日(日) 9:30~12:30 江南区福祉センター きらとびあ・多目的ホール	発達クリニックばすてる 院長 東條 恵
第4回	幼児期・学童期での発達凸凹・自閉症・ADHD児への支援 —愛着・コミュニケーション・社会性を伸ばす—	12月9日(土) 9:30~12:30 江南区福祉センター きらとびあ・多目的ホール	発達クリニックばすてる 院長 東條 恵 作業療法士 細井貴子

各講座は定員 100 名。締め切りは講座日の 1 週間前までとさせていただきます。できるだけ早めにお申し込みください。当日は資料代として、500 円いただきます。よろしくお願い致します。

参加ご希望の方は、**FAX025-288-7201** (クリニックばすてる) へ申し込み、当日会場においでください。手続きの簡素化のために返事は致しません。定員 100 名に達しお断りするときのみご連絡致します。**FAX にての申し込みの際には、お名前、携帯番号などつながる連絡先、立場(親、支援者、職種)、希望講座番号を書いてください。**なお会場に関しましては、直前にホームページにてご確認ください。会場の都合で変わることがあります。

主催：発達と療育支援研究所「ぐぐーん」

後援：発達クリニックばすてる

児童発達支援ぴかぴか

発達と療育支援センターきずな

